

ふるさとの昔話



死がいが消える？永明寺の正門

死がいが消える

永明寺の正門

原田にある永明寺の正門は、薬医門といわれる立派な門です。門の手前の通路は白壁の堀で、道路に立って寺を見ると、まるで御殿か城の入口のようです。

むかし、お葬式の行列が正面から入って、この正門をくぐろうとするときにお棺が軽くなりました。かつていた人々が、お棺を降してふたを開けてみて、びっくり。どこへいったのか死がいが見えません。死がいがなければ葬式はできないと、

人々が家まで引き返えそうとして、門前の道までくると、またお棺が重くなったのです。開けてみると死がいが元にもどっています。和尚さんも不思議なことがあるものだと思い、お経を読みながら門を入りました。今度は死がいは消えませんでした。

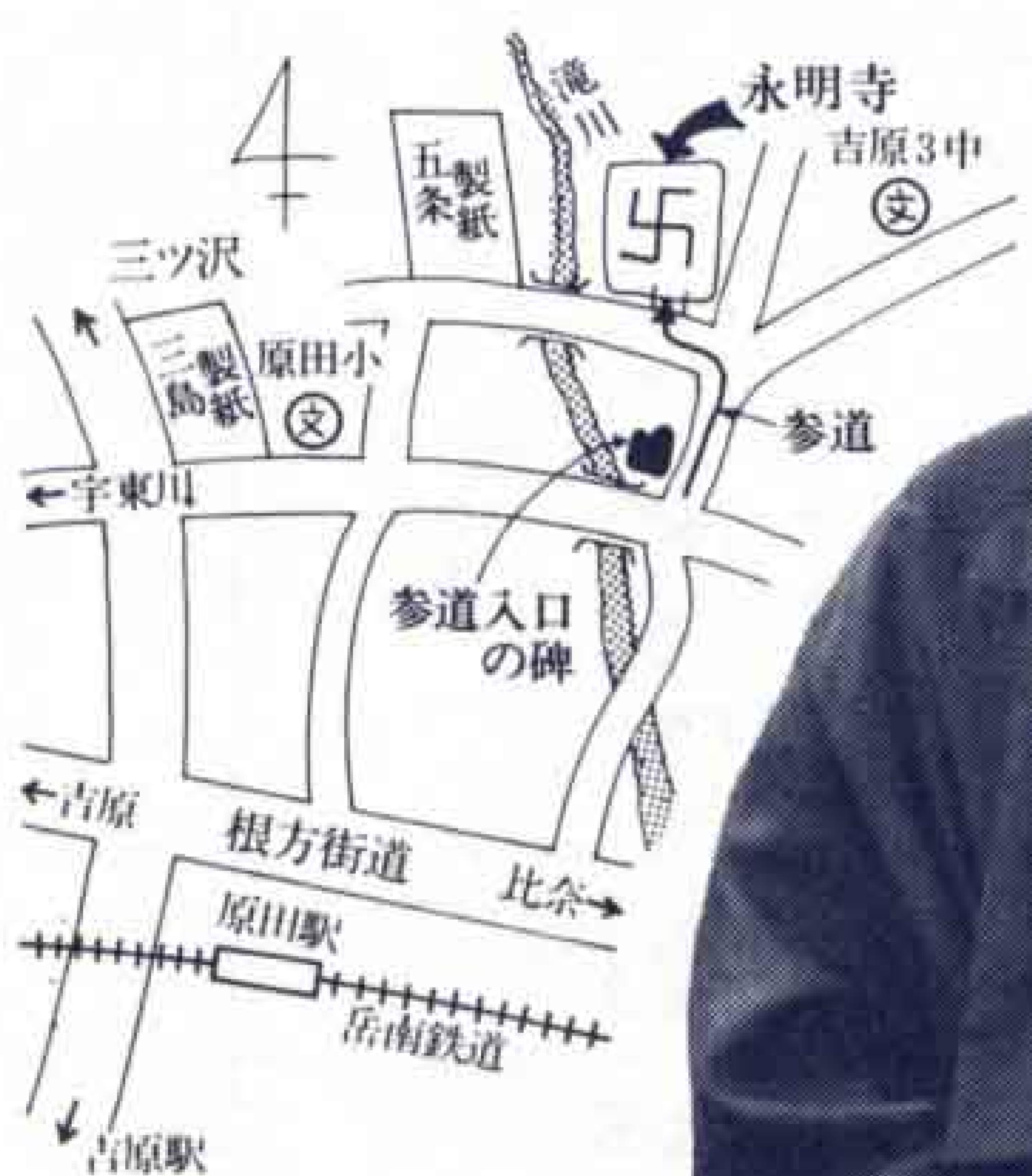
こんなことがその後、幾度も続きましたが、どういう訳なのか、さっぱり和尚さんにも分かりませんでした。それから後、お葬式の行列は正門を通らなくなりました。

本当は、こういうことじゃないかな

この門ができたのが270年ぐらい前ですから、この話が本当かどうかは分かりません。しかし、私が思うにはこの門は正門のほかに三門、大名門ともよばれ、修業僧や身分の高い人が通る門だったんですよ。死んだ人のためには裏門があるので、たぶん、この話は、この正門から、お葬式の行列を入れなくするためのものだったんじゃないかな。そして、むかし、この辺は雑木林で薄暗く、気味が悪かったからね。

まだ、この寺には「いはとり不動尊」や「鎧ヶ渕の主」などの伝説のほかに、すばらしい庭園もあるんですよ。

ようめい
永明寺 北瀧川1167
TEL 52-1899



緊急一時 保護について

[こえ] 寝たきり老人の世話をしている者です。

家族が、所用で不在になるとき、一時的に世話ををしていただける保護所はないものでしょうか。

(一市民)

[こたえ] 寝たきり老人短期保護事業は、今年から実施することになりました。これには、特定の老人ホームなどと契約してベッドを常時確保しておかなければなりません。

市は、すでに市内の老人ホームな

ど話し合って、できるだけ早くご希望に添えるよう検討中です。

この間、冠婚葬祭など緊急に保護が必要なときは、福祉課福祉係へご相談下さい。

費用は、1日3,800円でこの内一般世帯には、2,600円の補助が出ますから個人負担は1,200円程度で保護が受けられるよう考えています。

(市福祉課)